

資料 2

平成 29 年度苫小牧市成年後見支援センター事業計画（概要）

- 1、後見支援員連絡会発足 7月
- 2、市民後見人フォローアップ研修 7月（第1期養成研修者最終登録）
- 3、市民向け講演会 9月9日（土）
- 4、第3期市民後見人養成研修 11月（予定）
- 5、市民後見人フォローアップ研修 2月

（重点項目）

◎ アウトリーチを積極的に行う

- 1、出前講座、講話、講演等を積極的に行って、制度利用が必要な人を早く発見支援していく。またパンフレットも公共機関、金融機関、福祉・医療機関に配布する。
（介護予防教室・町内会・東ネット、各事業所等）
- 2、ケース検討会議、カンファレンス、学習会、連絡会に積極的に出席して、財産管理だけでなく身上配慮及び権利侵害（疑い）の視点からケースを検討する。
（介護福祉課、障がい福祉課、包括、ケアマネ会、自立支援協議会等）
- 3、包括、ケアマネと家庭に同行訪問して、介入ポイント、申立人の選定、制度説明の時期、方法等、具体的な申立支援を行う
（個別ケースに同行）
- 4、ネットワーク会議を開催する
（包括・ケアマネ・MSW・自立支援協議会・施設連絡協等）
- 5、後見支援員をフォローする場を持つ
（スーパービジョン）

（検討項目）

- 1、受任調整会議について（市との話し合い）
- 2、法人後見受任のあり方（市民後見人相当以外のケースについて）